

セルの移動や範囲選択

編集しているシートでセルを移動、選択する場合、マウス操作でドラッグする方法以外に次のような方法がありますので、紹介します。

6. 選択範囲を広げる or 狭める

Shift + ↓, →, ↑, ←

shiftを押しながら、矢印キーを押すと、選択範囲を広げることができ、コピー (Ctrl + C) を複数するときや、広範囲にわたって書式を変更する場合に便利です。

7. 次の空白のセルまで、一気に移動する

Ctrl + ↓, →, ↑, ←

矢印の方向に何かが入力されていて (数字・文字など) その方向にある次の空白のセルまで一気に移動できる。

表など数字や文字が敷き詰められているなどに、最後のセルまで移動したい時に便利です。

8. 選択範囲を、一気に広げる or 狭める (次の空白のセルまで)

Shift + Ctrl +
↓, →, ↑, ←

6.と、7. の組み合わせです。

9. 表全体を選択する

Shift + Ctrl + :

8. を使っても表全体を選択することは可能です。

10. 1つ右のセルに移動する

Tab

11. 1つ左のセルに移動する

Shift + Tab

10.と11. はショートカットキーではないかもしれませんが、右または左のセルに移動する場合の操作です。

12. 1つ下のセルに移動する

Enter

13. 1つ上のセルに移動する

Shift + Enter

12.と13. はショートカットキーではないかもしれませんが、下または上のセルに移動する場合の操作です。

14. A 1セルに移動する

Ctrl + Home

どんなセルにカーソルがあっても、このショートカットキーを使えば、一瞬でA1セル (つまり一番左上のセル) に移動することができます。

編集が完了した時や保存前や印刷前にA1セルを押しておくことで次回編集時に見やすくなる場合があります。